

こんにちは 酒井まさえです

2026年8月9日 No.213 連絡先 日本共産党杉並区議団控室 3312-2111
090-9325-5676 sakaimasae.0507@gmail.com



第2回杉並区議会定例会

保育施設の安全対策・生活保護費引き下げに給付

子どもの安全を守る対策

第2回杉並区議会定例会では、子どもの安全を守る保育施設などの安全対策の強化の予算が計上されました。

補正予算には、区立保育園・子供園・こども発達センターの主要門扉への自動施錠機能付き電気錠の設置、私立保育施設等の安全設備整備への補助、外部専門家による現地確認・助言など、ハード・ソフト両面の安全対策が盛り込まれました。

子どもの抜け出し事案が繰り返されたことを重く受け止め、設備の整備

にとどまらず、外部専門家による助言等により、職員配置や動線、日常の確認体制を含め、現場とともに再発防止を徹底することは重要なことです。

区議団も、子どもの安全を守るため全力を尽くします。

子どもの安全を守る

保育施設などの安全対策強化について

予算 1億2,142万8千円

■保育施設等の門扉への電気錠設置等

- ・区立施設（保育園・子供園・こども発達センター）の主要門扉へ電気錠を設置
- ・私立保育施設等に園児の安全確保に資する設備整備に係る経費を補助

■外部の専門家による助言等

- ・保育施設等の安全対策に係る外部の専門家（アドバイザー）を活用した現地確認・調査・助言

区長記者会見資料より

所管課 保育課、障害児支援担当 -6-

違法な生活保護基準引下げを受け、追加給付へ

2013年から実施された生活保護基準の引下げについて、最高裁判所は国の判断を違法とする判決を示しました。

これを受け、区は、2013年8月から2026年3月までの間に生活保護を受給していた世帯を対象に追加給付を行います。対象は約1万1,700世帯、予算額は7億4,134万5千円です。2026年3月1日現在で受給中の6,354世帯には、7月以降、申出を

必要としないプッシュ型で支給し、2月28日以前に保護廃止となった5,353世帯には、夏以降に申出を受け付けて支給します。（次ページへ）

区民の暮らしを守る

生活保護制度に関する区の実施について

予算 7億4,134万5千円

■最高裁判決を踏まえた追加給付

【対象世帯・支給方法】

- ・令和8年3月1日現在受給中の世帯（6,354世帯）
▶7月以降、申出不要のプッシュ型で支給

- ・令和8年2月28日以前に保護廃止した世帯（5,353世帯）
▶令和8年夏以降、申出受付のうえ、支給

【経費】

- ・追加給付費 国費3/4 区費1/4
- ・事務費等 国費10/10

所管課 杉並福祉事務所 -7-

区長記者会見資料より

(前ページから)

区には、転居した人や保護廃止世帯を含め、対象者に情報を届け、申出を支援し、一人も取り残さず給付することが求められます。

さらに、杉並区では、福祉事務所の若手職員が中心となり、「生活保護は国民誰もが相談・申請することができます」などと伝える複数の周知ポスターを作成、生活保護

制度の利用促進の取り組みを強化しています。

生活保護は憲法第 25 条に基づく権利です。利用をためらわせる偏見や誤解をなくし、「困ったときは相談してよい」と行政が明確に発信することは極めて重要です。

党区議団は、申請権を保障し、必要な人を確実に制度につなぐ相談支援の充実を求めます。

若手職員が作成したポスター



杉並区学校給食展示会

7月29～31日、区役所1階ロビーと2階の展示コーナーにおいて、杉並区学校給食展示会が開催されました。

1階では、済美養護学校の障害に合わせた食事形態の工夫やアレルギー除去食も展示されていました。

アレルギー除去食は、小学生では全体の6.2%の児童に、中学生は3.3%の生徒に対応し、細やかな対応をしていることの展示がありました。



また、冬季オリンピックにちなんでイタリアメニューの楽しい展示もあり、職員も頑張っていることがわかり、ありがたいです。

「2026 年熊本地震災害募金」にご協力をお願いします。

口座番号 00170-9-140321

加入者氏名 日本共産党災害募金係

通信欄に「熊本地震・緊急募金」とご記入ください。手数料はご負担ください。

健康の話 免疫力を高めるには

8月に入りました。夏の暑さはまだ続きます。

そこで、暑さに負けない身体をつくるには、免疫力を高めることが大切になります。

免疫力を高めるためには、バランスの良い食事、十分な睡眠、適度な運動を心がけるなどの生活習慣を整えることが大事です。

① たんぱく質をとる
免疫細胞の材料になる肉、魚、卵、大豆製品をとる。

② 腸内環境を整える

免疫細胞の多くが集まる腸を整えるため、発酵食品や食物繊維をとる。(海藻類、きのこ類、豆類、野菜など)

③ ビタミン類をとる

抗酸化作用(老化や病気を防ぐ働きあり)や粘膜を守るビタミンA・C・Eを意識して食べる。

④ 睡眠はできるだけ7時間はとる

眠って心身の疲労を回復させることが大切。

⑤ 適度な運動をする

軽いウォーキングやストレッチを無理のない範囲で続ける。

⑥ ストレス解消する

趣味や入浴でリラックスをしてストレスをためない。

お困りのことがありましたら
酒井にご連絡ください。

